

動物の足あと

雪の上に残る動物の足あと、冬はアニマルトラック（動物の足あと探検）の最適の季節です。前夜の雪がふりやんだ朝は見たこともない動物の足あとがあちらこちらに見られます。

・・・夜中に巣から出て狩りをした様子、色とりどりの食べ残した木の实、枝の冬芽を食べた様子、動物の落とし物（糞やおしっこ）、休息の場所や寝ぐらに帰る道順など・・・もしその足あとの主がわかったら・・・ワクワクするね♪

<p>オコジョ オコジョ・テンなど。並んだ左右2足がしゃくとりむし状態で続きます。</p>  	<p>キツネ ほぼ真直ぐに歩きます。雪が深い時はしっぽのあとで線だけ残ります。</p>  	<p>たぬき タヌキ・アナグマなど。よたよたと左右に足あとがつきます。</p>  
<p>かもしか 偶蹄目(2本の蹄の種類)特有のあしあと。直径7~8cmの大きなあしあとです。</p>  	<p>りす 並んだ足が、ぴよんぴよんと続きます。必ず樹木につながります。</p>  	<p>ウサギ 雪面についた前足を越して後ろ足がつくウサギ特有のあしあとです。どっちに進んでる？</p>  
<p>足あとメモ</p>		
<p>日づけ：</p>	<p>日づけ：</p>	<p>日づけ：</p>